

かんたんてんとを安全にご使用いただくために

使用環境

- ①大雨、強風、突風、雪、雷などの天候不順時、または設営期間中にそれが予想される場合には危険ですので使用しないでください。テント本体が倒れたり、飛ばされたり、水が溜まる等の恐れがある上、人が傷害を負ったり、物を破損させる原因となります。

用途

- ①本品を常設用として使用しないでください。本品は、一時的かつ簡易的に使用することを目的とした構造となっているため、常設用として使用した場合、思わぬ事故につながる可能性があります。また、簡易目的用とした構造のため、完全な雨除けとしてはご利用いただけません。縫製部分より水が入る可能性がありますのでご了承ください。
- ②本品を改造したり加工したりしないでください。改造・加工による本体の倒壊や、人が傷害を負ったり、物を破損させる恐れがあります。
- ③本品には、絶対登らないでください。また、ぶら下がったり、物を吊したりする等、過度の負担を掛けるような行為はしないでください。倒壊や破損につながり非常に危険です。

特に下記の点にはご注意ください、安全にご使用下さい。

注意-1 雨天時は設置場所や天幕の張り方により、雨が溜まる場合がございます。なるべく平らな場所に設置し、天幕の張り調整を必ずご確認下さい。また、状況により「レインサポートベルト」をご使用いただき四隅に水が溜まらないようにしてください。

天幕に水が溜まると、相当の荷重がフレームにかかり、柱が曲がったり、倒壊する場合がございます。



80kg

(1㎡に8cmの水が溜まった時)



120kg

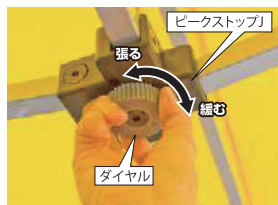
(1㎡に12cmの水が溜まった時)



140kg

(1㎡に14cmの水が溜まった時)

天幕の張り調整方法



ピークストップの下についているダイヤルを回して、天幕の張り具合を調節します。



△注意 ベグは、ロープに対して直角に打ち込んでください。

天幕の四隅にあるプラスチックの留め具にしっかりとロープを結び、ベグをテントの対角線上にしっかりと根元まで打ち込みます。

注意-2 従来の組立式パイプテントに比べて、重量的に軽い為、必ず付属品のクイ・ロープまたは「加重プレート」等の風対策用品でしっかり固定してください。また、テントサイズが大きくなればなるほど、風圧を受けやすくなります。風対策をしっかりしていても、過信せず、風の強い日は、設営を控えるか、撤去してください。また、オプションの横幕を取り付ける時は、少しの風でも相当の風圧を受けることになります。横幕を取付けていない時以上に注意してご使用下さい。

強風時に使用すると相当の風圧が天幕にかかり、飛ばされたり、倒れる恐れがあり、人が傷害を負ったり、物を破損させる危険がございます。



テントをしっかり固定していないと突風・強風で飛ばされる危険がございます。

しっかりと風対策をしていても強風・突風の風圧によりフレームに過度の負担がかかり、倒れる危険がございます。

風速の目安

下記の場合ご使用の際は注意して下さい。

風速 5m/s 砂埃がたち落葉が舞う。

風速 8m/s 葉のある灌木が揺れはじめ。池の水面に波頭が立つ。

下記の場合ご使用はお控えください。

風速 10m/s 樹木が激しく揺れ、電線などがびゅうびゅうと鳴る。雨傘が壊れる。

風速 15m/s 取付の悪い看板が飛ぶことがある。

風速 20m/s 身体を60度くらいに傾けないと立ってられない。

風速 25m/s 屋根瓦が飛ばされる。樹木が折れる。煙突が倒れる。

※風の吹き方は絶えず強弱の変動があり、瞬間風速は平均風速の1.5倍から3倍以上になる事があります。上記の風速はあくまでも目安としてお考え下さい。

※ご購入いただいた際は、本品をご使用する前に、必ず同梱されている取扱説明書をよくお読みになり、また、いつでもご覧になれるよう大切に保管してください。